

直線速度または角速度, 加速度, 減速度または衝撃の測定; 運動の有無の指示; 運動の方向の指示 (ジャイロ効果を利用した角速度の測定 G01C19/00; 2以上の運動変量を測定するために複数の測定装置を結合させたもの G01C23/00; 音速の測定 G01H5/00; 光速の測定 G01J7/00; 電波または他の波の反射または再放射により, 伝播効果, 例. ドップラー効果, 伝播時間または伝播の方向に基づいた固体物体の方位または速度の決定 G01S; 核放射線の速度の測定 G01T)

注

(1) このサブクラスは, 流れている流体の流向または流速を, 流体自体に生ずる電波または他の波の伝播効果を用いて測定すること, 例. レーザー風速計によるもの, “シングアラウンド系”をもつ超音波流速計 (flowmeter) によるもの, を包含する。[4]

(2) クラス G01 のタイトルに続く注に注意すること。

サブクラス内の索引

運動または運動方向の指示 13/00.....
 固体の直線速度または角速度の測定.....
 手段の作用が通常の原理によるものであることによって特徴づけられたもの 3/00.....
 積算するもの; ジャイロスコープ効果によるもの; 平均するもの 7/00; 9/00; 11/00.....
 流体の速度または固体—流体間の相対速度の測定 5/00.....
 加速度または加速度の急激な変化の測定 15/00.....
 細部 1/00.....
 機能試験または校正 21/00.....
 1/00 計器の細部
 1/02 ・ハウジング
 1/04 ・駆動手段の特殊な適合
 A 計器と駆動ケーブルの連結装置
 B 回転体と駆動ケーブルの連結装置
 C 電気的速度検出器と結合した回転取出し及び伝達機構 [3/46-3/488, 1/04A 優先]
 Z その他
 1/07 ・指示装置, 例. 遠隔指示用 [3]
 A 停針式
 B 他の状態量を利用し、または併せて表示するもの
 Z その他
 1/08 ・・目盛, 指針, ランプまたは音響式指示器の配置, 例. 自動車用速度計における
 A 目盛式
 B 指針式
 C ランプ式
 D 音響式
 E デジタル式
 Z その他
 1/10 ・・・設定速度指示用
 A 接触式
 B 無接触式

Z その他

- 1/11 ・・・指示指針の位置の検出によるもの [3]
- 1/12 ・記録装置 [3]
- 1/14 ・・永久的記録用 [3]
- 1/16 ・・消去可能記録, 例. 磁気記録, 用 [3]
- 3/00 直線速度または角速度の測定; 直線速度の差または角速度の差の測定 (G01P5/00-G01P11/00 が優先; ジャイロ効果を利用した角速度の測定 G01C19/00)

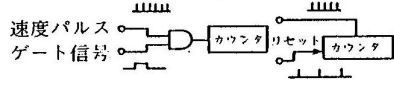
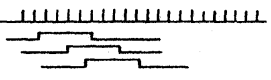
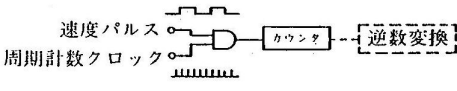

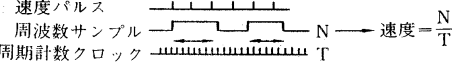
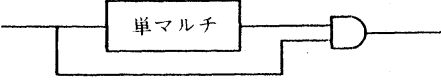
注

グループ 3/02-3/64 は主たる測定方法によって区別されている。したがって, 最終指示を与えるための他の方法の単なる適用は分類に影響しない。

- 3/02 ・機械的手段の使用によって特徴づけられた装置
- 3/04 ・・2つの速度の比較によるもの
- 3/06 ・・・摩擦歯車を用いるもの
- 3/08 ・・・差動歯車を用いるもの
- 3/10 ・・一定時間内の指示素子, 例. 指針, の作用によるもの
- 3/12 ・・衝撃による励振作用を利用したもの
- 3/14 ・・1 または複数の機械的共振系の励振によるもの
- 3/16 ・・重錘の遠心力を利用するもの
- 3/18 ・・・機械的手段による指示計への伝達
- 3/20 ・・・流体手段による指示計への伝達
- 3/22 ・・・電気的または磁気的手段による指示計への伝達
- 3/24 ・・摩擦効果を利用するもの (G01P3/06 が優先)
- 3/26 ・流体の使用によって特徴づけられた装置
- 3/28 ・・ポンプを用いるもの
- 3/30 ・・流体の遠心力を用いるもの
- 3/32 ・・・固定容器に連通する回転容器におけるもの
- 3/34 ・・摩擦効果を用いるもの
- 3/36 ・光学的手段の使用によって特徴づけられた装置, 例. 赤外線, 可視光線または紫外線の使用 (G01P3/68 が優先)
- A 空間フィルタを用いるもの
- B モアレ縞を利用するもの
- C 画像情報を利用するもの
- D レーザースペckルを利用するもの [3/36A, 3/80 優先]
- E ドブラ効果を用いるもの [G01S 優先] [例: レーザードブラ粒子速度計]
- Z その他
- 3/38 ・・写真式手段を用いるもの
- 3/40 ・・ストロボ式手段を用いるもの
- 3/42 ・電気的または磁気的手段の使用によって特徴づけられた装置 (G01P3/66 が優先)
- A 速度の表示・警報 [3/489B, E が優先]

G 0 1 P

B	・音響的手段による	D	パルス化のための回路的処理, 構造的処理 [F が優先]
C	・速度偏差のストロボ表示	E	交流信号を回転で変・復調するもの
D	位置信号の微分または差分によるもの	F	・パルス化のための回路的処理, 構造的処理
E	・差分によるもの	X	電動機速度のパルス化
F	一定時間中の変位量測定によるもの [3/36C, 3/38 が優先]	Z	その他
H	温度補償	3/482	・・・・核放射線検出器からのもの[3]
J	回転体直径の変化を補正するもの	3/483	・・・・可変容量型検出器からのもの[3]
K	測定装置の異常・故障検出	3/484	・・・・接触スイッチからのもの[3]
Z	その他	3/486	・・・・光電型検出器からのもの[3]
3/44	・・角速度の測定用 (G01P3/56 が優先)	A	マスク板を使用または全周積分型
A	回転むら, 回転変動の測定	B	ライトガイドの使用に特徴
B	回転角, 位相差測定	C	走査光源, 交流光源によるもの
C	シンクロ, レゾルバからの速度信号抽出 [3/42D が優先]	D	パルス化のための回路的処理・構造的処理
P	速度応動	E	・光学的検出手段に特有のもの
X	電動機速度の測定	X	電動機速度のパルス化
Y	・誘導電動機の	Z	その他
Z	その他	3/487	・・・・回転磁石によるもの[3]
3/46	・・・・発生電流または電圧の振幅測定によるもの	A	磁束の検出によるパルス化
A	発電機型の回転信号検出器を用いるもの [周波数発電機型は G01P3/487, 3/488]	B	・磁気検出素子
B	・ブラシレス発電機型のもの	C	・・ホール素子を使用するもの
C	・誘導発電機型のもの	D	・・磁気抵抗効果素子を使用するもの
D	・その構造 [3/46B, C が優先]	E	・・リードスイッチを使用するもの
E	・回路的処理, 構造的処理	F	・車輪速度の測定用
P	・速度応動	G	・パルス化のための回路的処理・構造的処理
X	電動機速度の測定 [例. 同期電動機の逆起電力測定によるもの]	H	磁束の変化の検出によるパルス化 [すなわち, dB/dt]
Z	その他	J	・周波数発電機型 [例. 全周積分型]
3/48	・・・・発生電流または電圧の周波数測定によるもの	K	・磁束の急激な変化をすることによるもの [例. ヴィーガンダワイヤ]
A	回転周波数信号－電圧変換回路 [P が優先]	L	・車輪速度の測定用
B	・F－V 変換	M	・パルス化のための回路的処理・構造的処理
C	・・等高等幅パルスの発生手段に特徴	X	電動機速度のパルス化
D	・周期－電圧変換	Z	その他
E	・・速度に比例した電圧に変換するもの	3/488	・・・・可変磁気抵抗型検出器からのもの[3]
F	・イグニッション信号からの回転信号抽出し	A	磁束の検出によるパルス化
P	速度応動	B	・磁気検出素子
Q	・F－V 変換	C	・・ホール素子を使用するもの
R	・周期－電圧変換	D	・・磁気抵抗効果素子を使用するもの
S	・応動のための閾値設定, 比較	E	・・リードスイッチを使用するもの
X	電動機速度の測定	F	・車輪速度の測定用
Z	その他	G	・パルス化のための回路的処理・構造的処理
3/481	・・・・パルス信号であるもの[3]	H	磁束の変化の検出によるパルス化 [すなわち, dB/dt]
A	圧力振動, 電圧変動等のランダム信号からの回転パルス抽出	J	・周波数発電機型 [例. 全周積分型]
B	特殊なパルス化手段 [例. 放電, エレクトレット, 複合した検出手段/A 優先]	L	・車輪速度の測定用
C	急激な磁束変化をすることによるもの [例. ヴィーガンダワイヤ]	M	・パルス化のための回路的処理・構造的処理
		X	電動機速度のパルス化

- Z その他
- 3/489 ・・・・そのためのデジタル回路[3]
- A 速度パルス信号の周波数をサンプリング計
数 する も の
- 
- B ・表示手段と結合したもの
- C ・サンプリング期間を重複させるもの
- 速度パルス
- ゲート時間
- 
- D 速度パルス信号の周期時間を計数測定する
も の
- 
- E ・表示手段と結合したもの
- F ・計 数 周 期 を 重 複 さ せる も の
- 速度パルス
- 測定用パルス
- 
- G ・逆数変換に特徴
- H 周波数と周期の双方を計数するもの
- 速度パルス
- 周波数サンプル
- 周期計数クロック
- $N \rightarrow \text{速度} = \frac{N}{T}$
- 
- J ・周波数方式と周期方式を切替できるもの
- P 速度応動
- Q ・周波数計数または周期計数の後, 比較する
もの
- R ・周期を設定値と直接比較するもの
- 
- Z その他
- 3/49 ・・・・うず電流を利用するもの
- 3/495 ・・・・指示手段が, 渦電流と発生した磁界
とにより生じた力に応動するもの[3]
- 3/50 ・・・・直線速度の測定用 (G01P3/56 が優先)
- A 回転信号を直線速度に変換するもの
[cf1/07B]
- B 路面にあるマークにより発生された信号
〔一定距離の走行時間測定によるものは
3/64-3/68〕
- Z その他
- 3/52 ・・・・発生電流または電圧の振幅測定によ
るもの
- 3/54 ・・・・発生電流または電圧の周波数測定に
よるもの
- 3/56 ・・・・2 速度の比較用
- A 滑走・空転検出〔アンチスキッドブレーキ
自体は B60T8/〕
- B 軸間スリップ検出
- Z その他
- 3/58 ・・・・発生電流または電圧の振幅の測定ま
たは比較によるもの
- A 滑走・空転検出〔アンチスキッドブレーキ
自体は B60T8/〕
- B 軸間スリップ検出
- Z その他
- 3/60 ・・・・発生電流または電圧の周波数の測定
または比較によるもの
- A 滑走・空転検出〔アンチスキッドブレーキ
自体は B60T8/〕
- B 軸間スリップ検出
- Z その他
- 3/62 ・高度による大気圧の変化を測定すること
によって特徴づけられた速度の垂直成分
測定装置
- 3/64 ・一定距離の走行時間測定によることによ
って特徴づけられた装置
- A マーキングするもの
- B 一定距離隔てた 2 つの検知手段を固定側に
有するもの
- C ・回転体上のマークの移動を検知するもの
- D 処理回路に特徴を有するもの
- E ・時間間隔を速度に変換するもの
- Z その他
- 3/66 ・・・・電氣的または磁氣的手段を用いるもの
(G01P3/80 が優先) [4]
- A 一定距離隔てた 2 つの検知手段を固定側に
有するもの [3/64C, D, E が優先]
- Z その他
- 3/68 ・・・・光學的手段を用いるもの, すなわち, 赤
外線, 可視光線または紫外線を用いるも
の (G01P3/80 が優先) [4]
- A 一定距離隔てた 2 つの検知手段を固定側に
有するもの [3/64C, D, E が優先]
- Z その他
- 3/80 ・・・・自己相関検出手段または相互相関検出
手段を用いるもの[4]
- A 自己相関によるもの
- Z その他
- 5/00 流体, 例. 空気流, の速度の測定; 流体に対す
る物体, 例. 船舶の, 航空機の, の相対速度
の測定 (流体の量を測るために速度測定
装置を用いるもの G01F)
- A 波動の伝播効果を用いて流体の速度または
流体に対する物体の相対速度を測定する
もの〔音響波を用いるもの 5/24, 光波を

	用いるもの 5/26]	B	・光学的手段を利用するもの
E	流体の速度の測定 (A が優先)	C	・電氣的または磁氣的手段を利用するもの (G, H が優先)
F	・気体用	D	・・電磁誘導を利用するもの
G	・液体用	E	・・・発電機を用いるもの
H	流体に対する物体の相対速度の測定 (A が優先)	F	・・接点を用いるもの
J	・対気速度用 [航空機等]	G	・回転角を直接伝送するもの, 例. シンクロ
K	・対水速度用 [船舶等]	H	・無線によるもの
Z	その他のもの	J	カウンタを利用するもの
5/01	・スワール渦型流速計 [3]	K	回路に関するもの
5/02	・流体によって固体に働く力の測定によるもの, 例. 風速計	Z	その他
5/04	・・パッフル板の偏りを用いるもの	5/08	・流れに直接影響される電氣的変量の変化測定によるもの, 例. 発電作用の利用によるもの
A	表示に関するもの	A	電氣的または磁氣的手段を利用するもの
B	構造に関するもの	B	・電磁誘導を利用するもの
C	・受風体に関するもの	C	・・電磁流速計
D	電氣的または磁氣的手段を利用するもの	D	・・渦電流を利用するもの
E	・電気抵抗の変化によるもの	E	・・・コイルに関するもの
F	・・歪ゲージによるもの	F	・電気抵抗の変化を利用するもの
G	・電気容量の変化によるもの	G	・電気容量の変化を利用するもの
H	・圧電素子を用いるもの	H	・放電を利用するもの
J	・接点を用いるもの	J	放射線を利用するもの
K	・・近接スイッチ	K	電氣化学的手段を利用するもの
L	指向性に関するもの	Z	その他
M	液体用	5/10	・温度変量の測定によるもの
Z	その他	A	熱電対を利用するもの
5/06	・・翼の回転を用いるもの	G	バイメタルを利用するもの
A	表示に関するもの	Z	その他
B	構造に関するもの	5/12	・・加熱導体の抵抗変化を利用するもの
C	・支持装置	A	抵抗型熱式流速センサを用いるもの
D	・・管への取付	C	・構造に関するもの
E	・・軸受	M	・回路に関するもの
F	・防塵	B	サーミスタ式流速計
G	・防水	Z	その他のもの
H	・風杯式	5/14	・流体における差圧測定によるもの
J	・羽根車式	A	差圧を発生させる機構に関するもの
K	・・羽根の形状	B	・オリフィス
L	回転検出手段に関するもの	C	・ベンチュリ管
M	・機械的手段を利用するもの	E	構造に関するもの
N	・光学的手段を利用するもの	F	・圧力取出孔に関するもの
P	・・光電素子を用いるもの	G	圧力検出手段に関するもの
Q	・電氣的または磁氣的手段を利用するもの	H	・機械的手段を利用するもの
R	・・電磁誘導を利用するもの	J	・電氣的または磁氣的手段を利用するもの
S	・・・発電機を用いるもの	K	・・圧電素子を用いるもの
T	・・接点を用いるもの	L	伝送手段に関するもの
U	・・・近接スイッチ	M	・圧力を伝送するもの
V	回路に関するもの	N	対水, 対気速度用
W	補正, 補償, 調整に関するもの	Z	その他
X	流れの向きを検出するもの	5/16	・・ピトー管を使用するもの
Y	液体用	A	ピトー管の取付に関するもの
Z	その他	B	・移動できるもの
5/07	・・・指示装置へ電氣的結合をするもの [3]	C	防塵に関するもの
A	伝送のための信号発生手段		

D	流速分布, 平均流速を検出するもの (B が優先)	5/26	・流れている流体が検出光波の特性に及ぼす直接の影響を測定することによる[7]
E	流れの向きも検出するもの	A	ドップラー効果を利用するもの
F	対水, 対気速度用	B	伝播時間または位相差を測定するもの
Z	その他	Z	その他
5/165	・・・・ピトー管の配置または構造[3]	7/00	加速度積分による速度測定 (慣性航行, すなわち航行されている乗物上において速度または加速度を積分して位置または速度を計算するもの G01C21/16)
5/17	・・・・指示装置への結合装置[3]	11/00	平均速度の測定 (一定距離の走行時間の測定によるもの G01P3/64, G01P5/18)
5/175	・・・・マッハ数を決定するもの[3]	11/02	・多数物体, 例. 交通制御のために車輛の, の平均速度の測定
5/18	・流体が一定距離を走行する時間を測定することによる[1, 7]	13/00	運動の有無の指示または記録; 運動の方向の指示または記録
A	浮子を利用するもの	A	運動の有無
B	熱を利用するもの	B	・物体の停止検出
C	イオンを利用するもの	C	流れの有無
D	電子常磁性共鳴[EPR] または核磁気共鳴[NMR] を利用するもの	D	・流れの可視化
E	流体流中に存在する不均一性を利用するもの	E	方向と速度の指示, 記録
F	光学的手段を利用するもの (A-E が優先)	Z	その他のもの
G	電氣的または磁氣的手段を利用するもの (A-E が優先)	13/02	・方向だけの指示, 例. 風見板によるもの
Z	その他	A	気体用 [風向計等]
5/20	・・・・流体の流れによってはこぼれる粒子を使用するもの (G01P5/22 が優先) [4]	B	液体用 [潮向計等]
A	色素を利用するもの	Z	その他のもの
B	放射性物質を利用するもの	13/04	・・・・直線運動の正方向または逆方向の指示, または回転運動の右廻りまたは左廻りの指示[3]
C	気泡を利用するもの	A	検出パルスの位相差によるもの
D	電気化学的手段を利用するもの	B	直線運動に関するもの [A が優先]
E	光学的手段を利用するもの (A-D が優先)	C	回転運動に関するもの [A が優先]
F	・撮像装置を用いるもの	Z	その他のもの
G	電氣的または磁氣的手段を利用するもの (A-D が優先)	15/00	加速度の測定, 減速度の測定; 衝撃, すなわち加速度の急激な変化, の測定
H	超音波を利用するもの	A	加, 減速度の測定
Z	その他	B	・滑走, 空転検出
5/22	・・・・自己相関検出手段または相互相関検出手段を用いるもの[4]	J	進行方向とは垂直な方向の加速度 [横加速度] の測定
A	流体流中に存在する不均一性を利用するもの	C	衝撃の測定
B	・光学的手段を利用するもの	D	・衝突検出
C	・電氣的または磁氣的手段を利用するもの	E	表示, 警報
D	・・・・電磁流速計	F	・所定値との比較によるもの
E	・超音波を利用するもの	Z	その他のもの
F	・信号処理に関するもの	15/02	・慣性力の利用によるもの (G01P15/14 が優先) [1, 7, 2013. 01]
G	流体流中にマークした領域を利用するもの	A	固体質量を用いたもの
H	・熱を利用するもの	B	流体質量を用いたもの (電氣値への変換を伴うものは 15/08-15/135 も付与)
J	・放射性物質を利用するもの	C	記録手段をもつもの
K	・光学的手段を利用するもの	Z	その他のもの
L	・電氣的または磁氣的手段を利用するもの	15/03	・・・・非電氣的手段を使用するもの[3]
Z	その他	A	機械的手段
5/24	・流れている流体が検出音波の特性に及ぼす直接の影響を測定することによる[7]	B	流体的手段 (電氣値への変換を伴わないも
A	ドップラー効果を利用するもの		
B	伝播時間または位相差を測定するもの		
Z	その他		

の)
 C 光学的手段（光電ピックアップによるものは15/093）
 Z その他のもの
 15/04 ・・最大値指示用
 15/06 ・・・永久変形しやすい部材を用いるもの
 15/08 ・・電気値または磁気値への変換を伴うもの
 D 熱的ピックアップによるもの
 Z その他のもの
 100 ・・・細部
 101 ・・・バネ・質量システムの構造に関するもの
 101 A質量が面内方向のみに移動, 揺動するもの
 101 B質量が面外方向のみに移動, 揺動するもの
 101 C質量が面内及び面外方向に移動, 揺動するもの
 101 D独立した複数の質量を用いるもの
 101 E異なる検出感度・検出範囲で検出するもの
 101 Zその他のもの
 102 ・・・センサ部分の収容〔密閉, 配線〕に関するもの
 102 Aウエハレベルパッケージ, チップサイズパッケージに関するもの
 102 B・配線に関するもの
 102 C・回路に関するもの
 102 D・質量の移動を制限するもの〔ストッパ〕
 102 E・質量の振動を減衰するもの〔ダンパ〕
 102 F・質量の張り付き防止に関するもの
 102 Zその他のもの
 15/09 ・・・圧電型ピックアップによるもの〔3〕
 B 圧縮型
 C 剪断型
 D たわみ型
 V 信号処理回路に関するもの
 Z その他のもの
 15/093 ・・・光電型ピックアップによるもの〔7〕
 15/097 ・・・振動要素によるもの〔7〕
 A 弾性表面波〔音響〕を利用するもの
 Z その他のもの
 15/10 ・・・振動線によるもの
 15/105 ・・・磁力感知装置によるもの〔7〕
 15/11 ・・・誘導型ピックアップによるもの〔3〕
 15/12 ・・・電気抵抗の変化によるもの
 D 検知素子にピエゾ抵抗を用いたもの
 E 検知素子にトランジスタを用いたもの
 V 信号処理回路に関するもの
 Z その他のもの
 15/125 ・・・容量型ピックアップによるもの〔3〕
 V 信号処理回路に関するもの
 Z その他のもの
 15/13 ・・・慣性力を受ける標準質量を零位置まで復帰させるに必要な力の測定によるもの

の〔3〕
 B 静電駆動
 C 電磁駆動
 D 圧電駆動
 V 信号処理回路に関するもの
 Z その他のもの
 15/135 ・・・可動の慣性質量によって動作する接点の使用によるもの〔3〕
 B リードスイッチ
 Z その他のもの
 15/14 ・ジャイロ스코ープの利用によるもの〔1, 7, 2013. 01〕
 15/16 ・測定した速度信号の時間微分を評価することによるもの〔3, 7, 2013. 01〕
 15/18 ・二次元またはそれ以上の次元において測定をするもの〔7, 2013. 01〕
 21/00 このサブクラスの他のグループに包含される装置または器具の試験または較正
 21/02 ・速度計に関するもの